



2022年8月10日

各位

会社名 株式会社 I n e
代表者名 代表取締役社長 大西洋平
(コード番号：4933 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 佐藤 洋志
電話番号 06-6443-0881

2022年12月期第2四半期連結業績予想と実績との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月10日に公表いたしました2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年2月10日に公表いたしました2022年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異

(2022年1月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,500	百万円 850	百万円 800	百万円 450	円 銭 51.48
実績値 (B)	16,199	1,906	2,056	1,150	131.57
増減額 (B-A)	1,699	1,056	1,256	700	—
増減率 (%)	11.72	124.33	157.08	155.56	—
ご参考：前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	14,322	1,588	1,562	906	104.58

2. 2022年12月期通期連結業績予想の修正

(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 31,300	百万円 2,700	百万円 2,650	百万円 1,600	円 銭 183.04
今回発表予想 (B)	33,500	3,000	3,150	1,820	208.21
増減額 (B-A)	2,200	300	500	220	—
増減率 (%)	7.03	11.11	18.87	13.75	—
ご参考：前期実績 (2021年12月期)	28,397	2,335	2,330	1,244	142.97

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間における第2四半期の連結業績予想値と実績値との差異理由は以下のとおりであります。

売上高につきましては、SALONIAがヘアアイロン、ドライヤー等の定番品、及び洗顔ブラシ等の高価格帯アイテムが好調に推移したことに加え、2022年4月に新ライン「リラックスナイトリペアシリーズ」を発売したYOLU等が想定を上回ったことにより、前回予想に比べ増加しました。

営業利益につきましては、各ブランドの販売伸長に加え、2021年度に実施した物流拠点の集約化等に伴う荷造運賃の対売上高比率が良化したこと等により、営業利益率が大幅に改善いたしました。

以上の結果、第2四半期連結累計期間における売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも増加しました。

通期につきましては、第2四半期連結累計期間までの各ブランドの伸長実績を考慮し、BOTANIST、SALONIAの主力ブランド及びDROAS、YOLUの育成ブランドの売上高は引続き好調に推移するものと見込んでおります。加えて、ブランド買収を実施したWrinkFadeの業績が当社グループの業績に寄与することから、売上高は前回発表を上回る見込みです。

営業利益につきましては、各ブランドの販売伸長を見込んでいる一方で、主力ブランド及び育成ブランドにおけるさらなる認知度向上のための広告投資に加え、中国子会社における当社ブランド及びWrinkFadeの認知度拡大に向けた広告投資を計画しております。

このような状況を踏まえ、通期連結業績予想を上方修正いたします。

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上